

# 令和2年度国土強靱化関係予算案のポイント

## 【令和2年度予算案の基本方針】

「国土強靱化基本計画(平成30年12月14日閣議決定)」に基づき、15の重点化すべきプログラムを中心として、施策の重点化・優先順位付け、ハード・ソフトの組み合わせ等により、府省庁横断的な国土強靱化の取組を重点的・効果的に推進する。

あわせて、「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」を集中的に実施する。

(国費、単位:億円)

	令和2年度予算案	令和元年度当初予算	対前年度比
国土強靱化関係予算 (3か年緊急対策を除く)	40,574	39,519	1.03
	(うち公共事業関係費) 34,535	(うち公共事業関係費) 34,090	

・上記にあわせて、臨時・特別の措置において、3か年緊急対策分1兆1,432億円(うち公共事業関係費7,902億円)を計上(平成30年度～令和2年度の国費総額は3兆6,809億円。)

注: 計数は、整理の結果、異同を生じることがある

## <主な取組施策例>

- ・河道掘削、堤防強化、ダム再生など事前防災の観点を踏まえた水害・土砂災害・地震等に備えた対策
- ・高速道路・海上交通・港湾等のネットワーク強化
- ・鉄道や道路の橋梁の損傷防止対策
- ・無電柱化の推進
- ・農業水利施設の耐震化対策等やため池の改修・統廃合
- ・治山対策、路網整備や間伐等の森林整備
- ・漁港施設の地震・津波対策
- ・インフラ老朽化対策等のための戦略的な維持管理・更新の推進
- ・自律・分散型エネルギー設備の導入や災害廃棄物処理体制の構築
- ・学校施設や文化財等の防災機能強化
- ・水道・医療施設・社会福祉施設・避難所等の強靱化
- ・人工衛星を活用した防災体制の強化
- ・防災・気象情報等の高度化対策
- ・地震・津波・火山観測網の構築
- ・災害対応能力向上のための自衛隊・消防・警察・国土交通省TEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)における装備資機材の増強
- ・災害時の通信確保
- ・「世界津波の日」を通じた津波防災の重要性の国内外での普及啓発 等